

Q2-1 自院が現在、地域の中で果たしていると思う役割×平成28年病床機能報告報告結果【区西南部】

区市町村	病院名	Q2-1 自院が現在、地域の中で果たしていると思う役割	平成28年病床機能報告				
			高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等
目黒区	東邦大学医療センター 大橋病院	○大学病院が担うべき高度急性期の提供	374	59	0	0	0
目黒区	独立行政法人 国立病院機構 東京医療センター	○目黒区・世田谷区の救命・災害医療及び高度急性期医療等の分野で重要な役割を担っている。 ○当院は平成22年8月に地域医療支援病院の指定を受けており、医療機器の共同利用、地域の医療従事者への研修、地域からの救急患者の受入体制の確立など様々な面で貢献している。 ○目黒区・世田谷区・玉川の三医師会との綿密な連携、三医師会の他に目黒区・世田谷区の行政、地域の薬剤師会、大学などと合同して行った災害訓練、近隣の小学校へ訪問しての感染防止などの講習会等の取り組みを行っている。	291	439	0	0	0
世田谷区	自衛隊中央病院	○2次救急指定病院の指定受け(28年4月)以来救急車の台数が増加している。	8	340	0	0	0
世田谷区	古畑病院	○高度急性期病院から末期患者の受入 ○かかりつけ医からの急性増悪患者の受入 ○維持期リハビリテーションの実施病院として外来脳卒中リハビリを提供	0	39	0	0	0
世田谷区	医療法人社団 青泉会 下北沢病院	○特定領域(足)の専門病院として、クリニック、透析病院、急性期病院では見きれない足の創傷ケア・治療を行っていきたい。	0	31	22	0	0
世田谷区	特定医療法人社団東京明日佳 東京明日佳病院	○スポーツ整形をメインとしており、このノウハウを一般患者にも応用し、地域住民に対しても質の担保された医療を提供している。 ○地域包括ケア病床 ○訪問リハビリ ○在宅医療 ○二次救急の受け入れ	0	82	0	0	0
世田谷区	昭和大学附属 烏山病院	○精神科救急対応(東京都指定病院の役割含む)	0	44	0	0	0
世田谷区	国立成育医療研究センター	○小児、産科の高度専門病院として、紹介患者を受け入れている。 ○小児期患者・産科患者の緊急時対応、緊急入院を24時間受け入れている。 ○当院退院患者の小児在宅療養後方支援病院となっている。 ○院外を含めた重症小児在宅医療ケア児の短期入所を行っている。	77	413	0	0	0

Q2-1 自院が現在、地域の中で果たしていると思う役割×平成28年病床機能報告報告結果【区西南部】

区市町村	病院名	Q2-1 自院が現在、地域の中で果たしていると思う役割	平成28年病床機能報告				
			高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等
渋谷区	医療法人社団 明生会 セントラル病院	○慢性期病院として高度急性期病院の重症例、終末期例を積極的に受入 ○地域のレスパイト需要や訪問診療医よりの依頼にも積極的に対応	0	0	0	92	0
渋谷区	東海大学医学部附属 東京病院	○高齢者と言えども積極的な医療が必要な場合も多く、多臓器にわたる配慮をしながら総合的医療を展開している。 ○特に低侵襲な内視鏡治療を推進している。	0	101	0	0	0
渋谷区	JR東京総合病院	○渋谷区医師会を中心とする地元の医療機関との連携のもと、急性期機能、回復期機能を担っている。 ○二次救急医療機関、東京都がん診療連携協力病院、東京都災害連携拠点病院としての責務を果たしていく。	0	383	42	0	0
渋谷区	東京都立 広尾病院	○当院の総合的で専門的な診療機能を生かしつつ、救急医療の提供、基幹災害拠点病院としての機能の発揮、島しょ地域の患者の受け入れという役割を果たしていく。 ○その診療機能を地域の医療機関とも連携しつつ、地域のために活用していきたい。 ○頻脈性不整脈・心不全等の循環器疾患、合併症のある妊婦の分娩、小児救急医療、障害者歯科医療等に重要な役割を果たしていると考えている。	80	368	0	0	0